

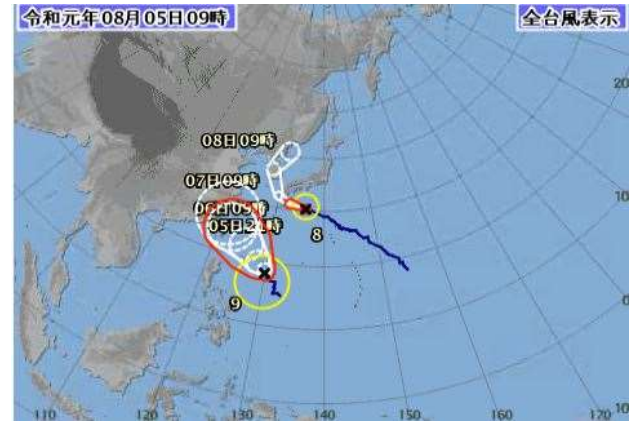
台風 8 号の接近に伴う注意喚起

各種ニュース報道のとおり台風 8 号は今夜から明日未明にかけて九州地方への接近・上陸が予想されております。本号では、被害の発生・拡大防止に向けた事前の対策についてお伝えいたします。

1. 台風 8 号の進路予測

8月5日午前11時40分の気象庁予報部発表によると、台風 8 号は潮岬の南約 340 キロの海上にあって、1時間におよそ 30 キロの速さで西北西へ進んでいます。中心の気圧は 980 ヘクトパスカル、中心付近の最大風速は 30 メートル、最大瞬間風速は 45 メートルとなっています。

今後、台風は発達しながら四国の南を西北西へ進み、その後、強い勢力を維持したまま 5 日夜から 6 日にかけて九州に接近し、上陸するおそれがあります。



台風 8 号 (右) の進路予測 (8/5 午前 9 時気象庁発表)

2. 気象予想

【強風】

九州南部と九州北部地方では台風の接近に伴って非常に強い風が吹き、猛烈な風が吹くおそれがあります。九州南部、九州北部地だけでなく、四国地方でも海上はうねりを伴って大しけとなる見込みです。

【高潮】

平常時の潮位が年間でも高い時期となっています。満潮予測として、大阪は本日 22:20 に 159cm、神戸は 22:26 に 156cm とされており、西日本では 5 日から 6 日にかけて台風の接近に伴い潮位の高まるおそれがあるため、高潮に注意が必要です。

【大雨】

西日本では、台風本体の発達した雨雲により雷を伴った非常に激しい雨が降り、局地的には猛烈な雨が降って大雨となる見込みです。台風通過後も西日本太平洋側を中心に暖かく湿った空気が流れ込むため、雨が降り続き、総雨量が多くなるおそれがあります。土砂災害や低い土地の浸水、河川の増水に注意・警戒が必要です。

3. 事前の対策について

台風 8 号は暴風域を伴っているものの比較的コンパクトな分、進路に近い所では急速に天候が悪化し、荒れた天気となることが予想されるため、大雨や強風への対策は昼間のうちに進めておくことがポイントとなりそうです。

右図は昨年、近畿地方を中心に暴風や高潮等をもたらした台風第 21、24 号が近畿地方を縦断したときの大阪と神戸の潮位です。

推算潮位は 100cm を下回っていたにもかかわらず、瞬間値ではそれよりも 227 cm も高い潮位を観測しており、台風襲来時の高潮リスクの大きさを示す結果となりました。今回は台風の接近が満潮時と重なる可能性が高いため、事前に十分な対策を講じることをお勧めします。

台風	大阪		神戸	
	21 号	24 号	21 号	24 号
推算潮位	52cm	53cm	52cm	56cm
最高潮位	329cm	131cm	233cm	126cm
偏差	277cm	78cm	181cm	70cm

台風 21、24 号発生時の潮位変化 (出典: 気象庁)

台風対策の基本は、風雨からの『遮断』と浸水に対する『高所避難』となります。台風到来直前の主なチェックポイントと対策をご紹介します。

併せて、**現場用点検チェックシート**を添付致しましたのでご利用下さい。

<気象情報と事前対応>

- ✓ 気象情報をこまめに取得し、過去の災害事例などと共に関係者と共有する
- ✓ どのタイミングで何をするのか、具体的な事前対応について再確認する

<屋内保管貨物>

- ✓ 「ネステナー」「パレットサポート」などを活用して貨物を嵩上げする
- ✓ 高層ラックにおいては、高い棚に貨物をはい替える
- ✓ 倉庫2階やメザニンなどの高所に貨物を避難させる
- ✓ 空きトラックの荷台に貨物を避難する
- ✓ 近隣に安全な倉庫がある場合は重要貨物を避難させる

<屋外保管貨物>

- ✓ 可能な限り貨物を屋内へ避難させる
- ✓ やむを得ず屋外保管をする場合は、屋外のなかで最も地盤高が高く、強風や波を直接受けない安全な場所へ移動させる
- ✓ 防水シートやカバーで保護し、強風で飛ばないように、貨物・防水シート・カバーは強固に固定する

<倉庫・設備>

- ✓ 建物開口部から浸水しないよう止水装置を設置する
- ✓ 排水溝を清掃し、排水能力を確保する
- ✓ 電気系統などの重要な設備は厳重に止水対策を講じる
- ✓ 窓・扉等の開口部の内側を養生する
- ✓ エレベーターなどを2階以上に移動させておく



【出典】気象庁 <https://www.jma.go.jp/jp/typh/>

本 Topics に関するお問い合わせ、ご意見、ご感想等ございましたら、弊社営業担当までお寄せください。編集にあたっては万全の注意を行っていますが、本 Topics 情報の正確性を保証するものではなく、これにより生じたいかなる損害に対して弊社は一切の責任を負わないものとします。

船舶・貨物・運送の保険の情報サイト「マリンサイト」

http://www.tokiomarine-nichido.co.jp/hojin/marine_site/index2.html